

合計特殊出生率について

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

(計算式)

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \right\} \text{の15歳から49歳までの合計}$$

〔令和7年合計特殊出生率(佐賀県)の算出表〕

年齢階級 (歳)	年齢階級別 女性人口(人) ①	母の年齢別 出生数 (人) ②	母の年齢階級別 出生率 ②／①×5
15～19	19,000	45	0.01184
20～24	16,000	407	0.12719
25～29	15,000	1,314	0.43800
30～34	16,000	1,563	0.48844
35～39	20,000	1,008	0.25200
40～44	23,000	260	0.05652
45～49	25,000	12	0.00240
計	134,000	4,609	1.37639

合計特殊出生率

1.38

注：分母に用いた女性人口（日本人人口）

総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の人口を厚生労働省で推計。